

南幌町まちづくり活動支援事業 実績報告書

若葉のしずくアイス製作委員会

若葉のしずくアイス 商品詳細



- ・ 日生バイオ株式会社が製造販売している南幌町産大麦若葉を原材料とした青汁粉末「なんと！おいしい若葉のしずく」を使用したアイスクリーム

- ・ 開発・製造は南幌町のアイスクリーム工房「アイスクャロル」に協力を依頼

- ・ コンセプトは「健康的においしくいただくスイーツ」

収支・売上

■売上

期間	製造個数	販売個数	残在庫数	売上
2022年8月～ 2023年2月 (店舗販売は2022年 10月末まで)	カップ198個 (9バット)	154個※	44個	50,820円

※うちふるさと納税寄付分は18個

支出		収入		差額（粗利）
宣伝費	123,000円	補助金	153,000円	
試作原材料費	4,100円	販売収入	50,820円	
ファーストロット 原材料費	16,800円			
パッケージ費用	47,720円			
合計	191,640円	合計	203,820円	12,180円

プレスリリース

1032PV

PR TIMESにて配信
(2022年8月から
2023年2月までの
ページビュー数)

新聞

北海道新聞

8月24日
空知版朝刊
北海道版朝刊

ラジオ

HBCラジオ

グッチーのGood
Friday!

WEBメディア

28サイト

- NewsPiscks
- ガジェット通信
- ストレートプレス
- 東奥日報
- そらち・デ・ビュー
など

ポスターによる宣伝

▼ 掲示場所

- なんぼろ温泉 2枚
- 南幌リバーサイドゴルフ場 1枚
- PGJ倶楽部南幌コース 1枚
- 三重緑地公園キャンプ場 1枚
- 三重湖キャンプ場 1枚
- 南幌町役場 1枚
- 南幌町ふるさと物産館ビューロ 1枚
- アイスキャロル 3枚
- 日生バイオ 3枚
- sunabaco (江別市) 1枚
- ながめまホワイトベース (長沼町) 1枚

新発売 北海道南幌町産 大麦若葉エキス末を使用した青汁アイス

若葉のしずくアイス

なんと!おいしい! 若葉のしずく × アイスキャロル ICE CAROL

©日生バイオ株式会社 南幌町内事業者コラボ商品



一度食べたら、**大麦若葉の旨味と甘味**ハマります。

大麦若葉には、ミネラルやビタミン、食物繊維に酵素など様々な栄養素が含まれています。非常に栄養価が高く、**ノンカフェイン**なので栄養補給にぴったり。子供からお年寄りまで多くの方が安心して食べることができる健康的なスイーツです。



店舗ではその場でお召しあがりいただけます。
※シングルカップ、カップかコーンを選べます

背景は南幌町内にある大麦若葉の圃場です。

アイスクリーム工房 アイスキャロル
〒069-0209 北海道空知郡南幌町南9線西15番地
(なんぼろ温泉1-8J1-1-3026号)
営業時間: 10時30分~17時 不定休
電話: 011-378-2736
※11月~3月は冬季閉鎖

南幌町ふるさと納税返礼品として取り扱い中

南幌町 ふるさと納税



本商品の開発には「南幌町まちづくり活動支援事業補助金」を利用しました。

蓋シール・おまけシールデザイン

蓋シールデザイン



おまけシールデザイン

※購入者にプレゼント



年度内の販売数が当初想定していたファーストロット分の200個には届かなかった。

原因としては、商品単価の値上げによってふるさと納税における寄付額があがってしまい寄付件数が大幅に減少したこと、特産品認定が12月だったためにビュー口での販売ができていないこと、販路の開拓が思うように進められなかったことがあげられる。

味については非常に高評価をいただいております、800個限定での販売を考えていたがレギュラー化することが決まっている。

4月以降は、無事に特産品認定をされたことによりビュー口での取り扱いが開始されることと、新たな販路として岩見沢のメイプルロッジでの取り扱い交渉を進めていることなどにより売上増が期待される。ただ、商品単価が4月より値上がりすることが決まっていることから、当初に想定していたよりは動きが鈍くなる可能性が大きいと思われる。

アイスクヤロール、日生バイオ社ともに自社によるPRや発信が不得意であるために、宣伝ツールを活かせず、メディアに取り上げられても効果が続かず単発で終わってしまっている。今後は宣伝や広報における意識の改善と、観光協会や商工会などによる協力が必要と考えている。